

令和7年度 高等学校「地理」授業力向上研修 実施要項

- 1 目的 高等学校学習指導要領の趣旨を理解し、高等学校「地理」において育成をめざす資質・能力を踏まえ、社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせるための指導の工夫について学び、授業力の向上を図る。
- 2 対象 高等学校及び支援学校（高等部）の教員

募集人数 30名

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	7月29日（火） 14:00～17:00	G I Sの効果的な活用方法とそれを生かした授業づくり [演習・協議]	奈良大学 教授 木村 圭司 大阪府教育センター 指導主事等

- 4 会場 大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

- 5 その他 (1) 受付は30分前から。
(2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
(3) 大阪府教育センターに、自家用自動車・バイク等の駐車はできません。
(4) (受講決定後～当日) Plant で、事前連絡や課題等がないか確認すること。
- 6 担当室 高等学校教育推進室

1 目的

高等学校学習指導要領の趣旨を理解し、高等学校「地理」において育成をめざす資質・能力を踏まえ、社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせるための指導の工夫について学び、授業力の向上を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期															
第2期										○	○	○			
第1期										○	○	○			
第0期															

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	G I S の効果的な活用方法とそれを生かした授業づくり	G I S の効果的な活用方法について理解を深めるとともに、今後の授業づくりの見通しを持つ。	<ul style="list-style-type: none"> 複数のG I S を操作する演習を通して、各G I S でどのような情報を可視化できるのか、また、収集した情報をどのように整理・分析できるのかについて学ぶ。 協議を通して、G I S を活用して地理的な見方・考え方を働かせることができる課題について考える。 	準備物 学校で使用している高等学校「地理」の教科書